

平成 30 年度 青葉区福祉保健活動拠点事業実績評価の実施について

1 目的

福祉保健活動拠点（以下、拠点）における事業水準の維持向上を図ることを目的として、平成 28 年度から事業実績評価を実施しています。

2 評価対象施設

(1) 名称

青葉区福祉保健活動拠点

(2) 所在地

横浜市青葉区市ケ尾町 1169 番地 22

(3) 指定管理者

社会福祉法人 横浜市青葉区社会福祉協議会

3 評価方法について

(1) 評価対象期間

平成 30 年 4 月～平成 31 年 2 月

(2) 評価期間

平成 31 年 3 月

(3) 評価内容

拠点の運営に関する事項について、ヒアリング及び事業実績評価用資料等に基づいて、評価を行います。

(4) 評価項目

30 年度の評価項目については、別紙 1 のとおりです。

4 評価結果について

評価結果については別紙 2 のとおりです。

福祉保健活動拠点 事業実績評価 評価表

大分類	中項目	配点 (区評価者 2名)
1 場の提供	(1)場の提供を通じた関係性の構築・利用団体支援	9
	(2)拠点の利用促進に関すること	9
	(3)拠点のサービスの向上に関すること	9
	(4)利用調整会議等の開催	9
	小 計	36
2 ボランティア業務	(1)ボランティアに関する情報収集、分析、計画立案	9
	(2)ボランティアに関する広報、情報提供	9
	(3)ボランティアに関する相談、紹介	9
	(4)ボランティアに関する育成・支援・講座開催	9
	小 計	36
3 他の関連組織とのネットワーク	(1)関連組織及び地域との連携	9
	(2)地域の福祉保健課題への理解と協力	9
	小 計	18
4 ほか	(1)職員体制、育成	9
合 計		99

平成 30 年度 青葉区福祉保健活動拠点事業実績評価結果

【評価の考え方】

評価	内容
S	・特筆すべき実績・成果が認められ、事業の実績が優良な施設 (点数評価に換算すると概ね 90%以上の得点の施設)
A	・事業の実績が良好であった施設 (点数評価に換算すると概ね 60%以上 90%未満の得点の施設)
B	・改善の必要性が多数認められ、事業の実績が良好でない施設 (点数評価に換算すると概ね 60%未満の得点の施設)

施設名	指定管理者 (受託者) 名	評価	評価内容
青葉区 福祉保健活 動拠点	(社福) 青葉 区社会福祉協 議会	A	<p>【1 場の提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの居場所づくりにおいては、昨年度に引き続き、あおば子ども食堂実行委員会に対し、週 2 回会場を提供するとともに、こどもの居場所づくり連絡会を開催しました。 ・拠点内に利用団体情報コーナーを設置し、団体間の情報共有の促進に努めています。 ・利用者懇談会で要望のあった W i - F i 設備や避難はしごを設置し、安全・安心に利用できる環境整備に努めました。 ・拠点の適切かつ公正な運営のため、利用団体の懇談会を通じて、利用者の意見を吸い上げるとともに、提案に対応をしています。 <p>【2 ボランティア業務】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区社協、地区民児協やボランティアグループの会議に参加し、地域のボランティアニーズ、活動課題の情報収集に努めています。 ・ボランティアに関する広報、情報提供として、社協だより、ホームページ及びブログなど様々なツールを活用しながら、地域団体や地域の活動を PR することができています。 ・また、あおば de スタートセミナー等でボランティア活動に関する講義を行いました。 ・ボランティアに関する育成・支援・講座開催については、お相手ボランティア講座の修了者を中心にグループ化した「ことの葉」の活動支援を行うとともに、技術系ボランティアグループの支援として手話入門講座を開催しています。 ・福祉教育の推進については、福祉教育ボランティア養成講座を開催し、新たな担い手の確保に努めるとともに、区内公立小中学校を対象とした本会独自財源による福祉教育推進助成金を案内し、21 校に対して助成金を交付されています。 ・認知症サポーター養成講座については、地域ケアプラザ、キャラバンメイトに協力のもと、小中学校、老人クラブ、企業、ボランティアグループ等を対象に開催するとともに、HUG (避難所運営ゲーム) 研修を開催し、地域における防災活動の充実に努めています。

			<p>【3 他の関連組織とのネットワーク】</p> <p>「身近な地域のつながり・支えあい活動推進事業」により、職員も様々な地域団体の活動に出向いています。このメリットを活かし、地域の情報を本会事業に反映させるとともに、関連機関にも積極的に提供し、接点のなかった団体や関連機関をつなげ、団体間の交流を図っています。</p>
--	--	--	--